

高砂市駅周辺整備プログラム

令和5年4月

■プログラム策定の目的

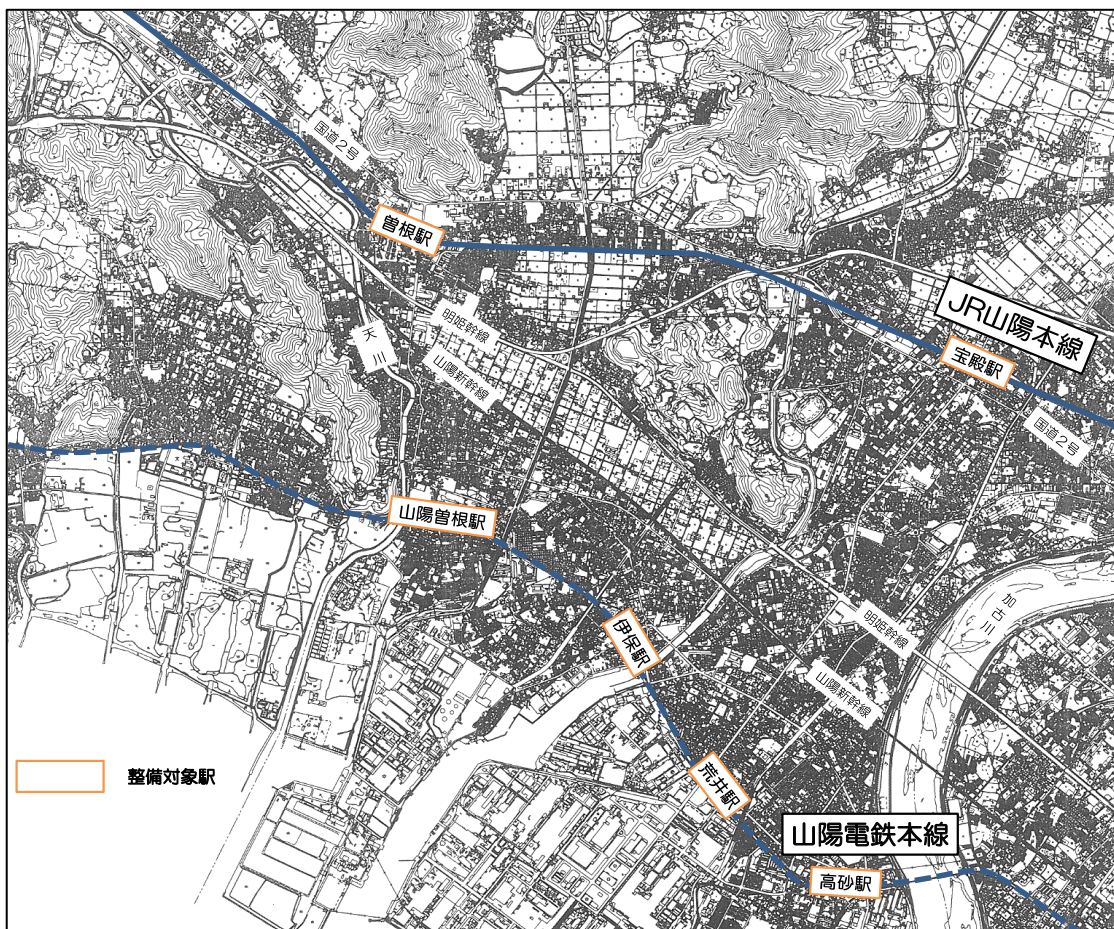
高砂市は、豊かな自然と臨海部には工場等を有し、その中に住宅地・農地が形成され、文教施設や旧街並み、神社等の貴重な観光資源にも恵まれています。

しかしながら、人口減少と超高齢化が進み、全ての市民、特に高齢者、外出困難者、子育て世代が生活し、社会活動を営むために、円滑に移動できる手段をどのように確保していくかが重要な課題となっています。また、高砂市では、鉄道やバス等の公共交通ネットワークによる利便性の高い公共交通の充実と高齢者も若者も観光客もみんなが安全・安心して出かけられ、移動しやすい交通環境の確立を目指しており、今後、駅の役割がますます重要となっていきます。

高砂市内の鉄道路線は、北にJR山陽本線、南に山陽電気鉄道が横断しています。鉄道駅（JR2駅、山陽電鉄4駅）には、利便性の悪い駅、バリアフリー化されていない駅、アクセス道路が狭い駅、不法駐輪が多い駅など様々な課題があります。

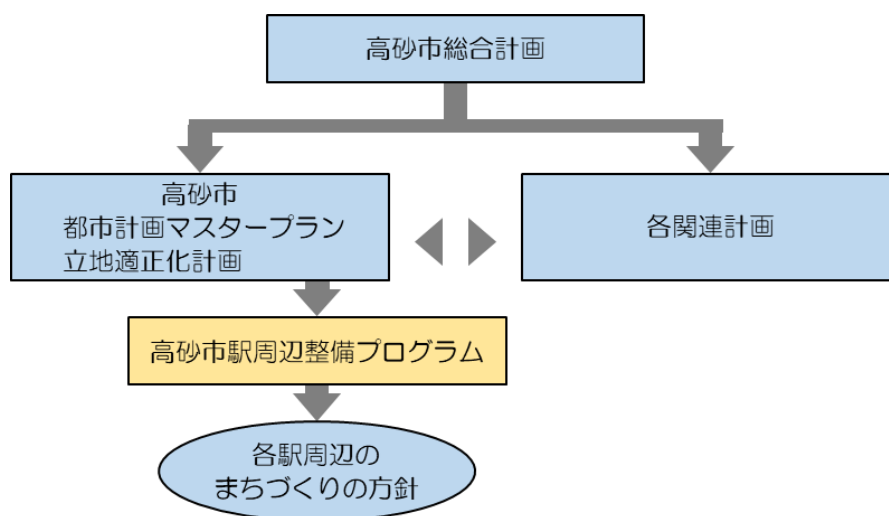
そこで、これらの駅を計画的かつ効率的に整備を進めることを目的に、各駅の整備すべき課題や整備の優先度などを盛り込んだ駅周辺整備プログラムを策定しました。

このプログラムは、市内6駅における今後の整備内容及び着手予定時期を定めています。



■上位計画におけるこのプログラムの位置づけ

このプログラムの上位計画として、高砂市総合計画、高砂市都市計画マスタープラン等があります。駅周辺整備においては、まちづくりを含めた整備方針を検討していきます。



■駅周辺の整備方針

誰もが安全・安心して快適に公共交通機関が利用できる駅周辺整備を実施していくためには、各駅の課題等を踏まえたうえで、それぞれの整備内容及び着手予定時期を明らかにし、進めていく必要があります。各駅の整備は、整備方針（表1）の5項目について、安全・安心に関わる緊急性の高い項目をより優先的に、短期・中期・長期に分類して着手していきたいと考えています。

ただし、このプログラムは市が主体的に策定したものであるため、具体的な事業手法等については、実施時に関係機関と十分に調整をしながら進めていきます。また、進捗状況等を見ながら、おおむね5年ごとに見直しを行いながら取り組んでいきます。

（表1）整備方針

整備目的	整備例	優先度
① 危険の回避	鉄道高架化、踏切の解消、踏切の拡幅、歩道の整備、路面カラー舗装等	
② バリアフリー化	自由通路・エレベーター・手すりの整備、分かりやすい情報（ピクトグラムや点字案内）の提供等	
③ 鉄道利用者の利便性向上	改札口、駐輪場、駅舎、便所、シェルター、情報板の整備等	
④ 交通結節機能の向上	駅前広場、車両寄付き、アクセス道路の整備等	
⑤ 駅周辺の賑わい創生	駅周辺の再開発、駅周辺の活性化、鉄道高架下の有効活用等	

■プログラムの推進に当たって

主な整備内容等（表2）において、対象となる駅の主な整備内容等を示しています。ここに示した整備内容、着手予定時期等は、決定したものではなく、関係機関との協議や社会経済情勢の変化などに応じて、適宜見直しを行います。

駅周辺整備を進めるためには、地域住民や地権者、公共交通事業者及び行政がお互いに協力・連携し、整備後の利活用や地域の活性化、環境の改善等も含め、幅広く考えて取り組んでいくことが重要となります。

（表2）主な整備内容等

駅名	主な整備内容	着手予定時期			備考	
		短期	中期	長期		
		R5～R9	R10～R14	R15以降		
西日本旅客鉄道	宝殿駅	③ 駐輪場等の整備			●	宝殿駅附近都市整備協議会（S52.6設立）
		④ 駅南アクセス道路の拡幅 南駅前広場の再整備		●	●	
	曾根駅	① 歩道・通学路の整備	●			JR曾根駅周辺地区まちづくり協議会（R5設立予定）
		② 自由通路・エレベーターの整備	●			
		③ 駐輪場・便所等の整備 橋上駅化	●		●	
④ 南駅前広場の整備	●					
⑤ 駅周辺の再整備			●			
山陽電気鉄道	高砂駅	① 鉄道高架化による踏切解消		●※		高砂駅南地区まちづくり協議会（H30.7設立）
		② 駅舎の整備		●※		
		③ 駐輪場の整備		●※		
		④ 駅前広場・アクセス道路の整備		●※		高砂駅南周辺整備基本計画の修正（R4～R6）
		⑤ 駅南周辺の再開発 鉄道高架下有効活用		●※	●※	
	荒井駅	① 鉄道高架化による踏切解消		●※		荒井駅周辺地区まちづくり協議会（R4.10設立）
		② 駅舎の整備		●※		
		③ 駐輪場の整備		●※		
		④ 駅前広場、アクセス道路の整備		●※		荒井駅周辺整備基本計画の策定（R4～R6）
	⑤ 鉄道高架下の有効活用		●※			
	伊保駅	① 伊保踏切の安全対策		●		
		伊保踏切の拡幅		●		
		② 駅舎内のバリアフリー化			●	
		③ 北改札口の設置			●	
		駐輪場の再整備			●	
④ 車の乗降場の整備			●			
⑤ 駅周辺の活性化			●			
山陽曾根駅	① 周辺道路の安全対策	●				
	② 駅舎内のバリアフリー化			●		
	南改札口の設置			●		
	③ 駅北駐輪場の整備	●				
	駅南駐輪場の整備			●		
④ 車の乗降場の整備			●			
⑤ 駅周辺の活性化			●			

※事業着手に向けた着工準備の検討。



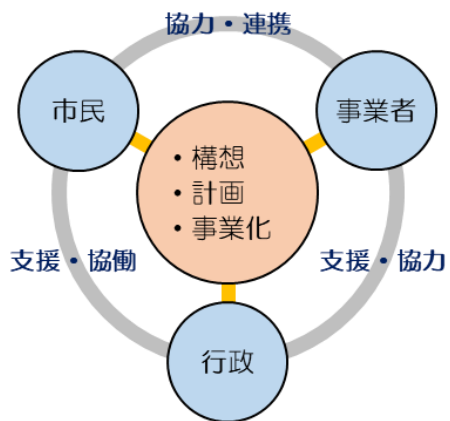
高砂駅南広場イメージ



JR曾根駅北広場



人の広場で啓発活動をしている事例
(JR加古川駅 駅前広場)



協働のまちづくり体制



まちづくり協議会での検討の様子
(高砂駅南地区)